第1回笠間市算数・数学オリンピック 最優秀賞受賞者オンライン表彰式

「笠間市算数・数学オリンピック」を開催しました。「笠間市算数・数学オリンピック」は、子どもたちの算数・数学への興味・関心を高め、思考力・判断力・表現力の向上を目的に今年度、初めて開催したものです。市内の先生方で作成した笠間市算数数学オリンピックの問題を、市内全小・義務教育学校の5年生、中・義務教育学校の2年生(8年生)が3学期に各学校で解きました。そして、その結果、特に成績が優秀であった子どもたちに賞状を授与しました。

小・義務教育学校の5年生 最優秀賞 6名

優秀賞 65名

中・義務教育学校の2年生(8年生)最優秀賞 4名

優秀賞 65名

令和3年3月17日(水)に、最優秀賞受賞者を対象に、オンラインで表彰式を開催しました。子どもたちは、モニター越しに教育長から表彰を受けました。また、副賞として、今泉教育長から、国連のSDG sのバッジが、最優秀賞受賞者 10名に贈られました。

表彰式で今泉教育長は、江戸時代に数学の力で出世した笠間の偉人"小野友五郎"を例にあげ、「算数、数学はどんな仕事についても役に立ちます。皆さん、これからも頑張ってください。」とエールを送りました。







